

市民委員会資料③

1 平成25年第4回定例会提出予定議案の説明

(3) 議案第175号 川崎市大山街道ふるさと館の指定管理者の指定について

参考資料

議案第175号参考資料

市民・こども局

(平成25年11月26日)



議案第 175号参考資料

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名 称	川崎市大山街道ふるさと館
(2) 所在地	川崎市高津区溝口3丁目13番3号
(3) 設置条例	川崎市大山街道ふるさと館条例
(4) 設置目的	川崎市における協往還の一つである大山街道に係る歴史、民俗等に関する資料及び郷土にゆかりのある人の美術、文学等の作品等の展示を行うとともに、市民に学習の場を提供し、もって市民の文化の発展に寄与することを目的とする。
(5) 施設の事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・資料等の展示に関すること。 ・施設及び設備の利用に関すること。 ・その他設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
(7) 現在の管理運営費	23,007千円 (平成25年度の指定管理料)

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団) (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
住 所	川崎市中原区今井南町514番地1

(1) 代表者

名 称	公益財団法人川崎市生涯学習財団
所 在 地	川崎市中原区今井南町514番地1
代 表 者 名	理事長 金井 則夫
設 立 年 月	平成24年4月 (旧財団の設立年月 平成2年5月)
基 本 資 産	2億円
職 員 数	61名

設立目的	<p>川崎市における豊かな生涯学習社会の実現を図るため、教育、学術及び文化等に関する各種の事業を行うとともに、市民に自主的な活動及び交流の場を提供し、活力に満ちた市民自治社会の構築に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する学習機会提供事業 ・生涯学習に関する活動支援事業 ・生涯学習に関する情報収集、情報提供及び調査研究事業 ・生涯学習関連施設管理運営事業 ・その他設立目的を達成するために必要な事業
事業概要 (平成25年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習に関する学習機会提供事業、体験講座事業 ・生涯学習に関する活動支援事業、情報収集・提供・調査研究事業 ・指定管理者制度導入施設の管理運営事業 ・市民ミュージアム学芸業務 ・生涯学習関連施設職員研修事業
決算 (平成24年度)	<p>経常増減の部</p> <p>経常収益 564,921,759円・・・①</p> <p>経常費用 565,579,464円・・・②</p> <p>当期経常増減額 (①－②) △657,705円・・・③</p> <p>経常外増減の部</p> <p>経常外収益 0円・・・④</p> <p>経常外費用 175,635円・・・⑤</p> <p>当期経常外増減額 (④－⑤) △175,635円・・・⑥</p> <p>税引前当期一般正味財産増減額 (③＋⑥) △833,340円・・・⑦</p> <p>法人税、住民税及び事業税 0円・・・⑧</p> <p>前当期一般正味財産増減額 (⑦－⑧) △833,340円・・・⑨</p> <p>一般正味財産期首残高 159,411,683円・・・⑩</p> <p>一般正味財産期末残高 (⑨＋⑩) 158,578,343円</p>

(2) 構成員

名称	特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター
所在地	川崎市高津区下作延5丁目11番8号
代表者名	理事長 佐々木 武志
設立年月	平成16年8月
資産総額	0円
職員数	80名

<p>設立目的</p>	<p>幼・小・中・高等学校等における教育課程の運営・実践上もしくは児童生徒指導上に生じた諸問題や学校外で生じる青少年の教育・福祉に係る諸問題の解決に向け、学校、地域、家庭及び関係諸機関等と連携を図りつつ、青少年の健全育成を支援するとともに、青少年を中心とした地域住民の文化・スポーツ活動を推進することで、明るく豊かな社会の実現に寄与することを目的とする。</p> <p>上記の目的達成のため、次の特定非営利活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉の増進を図る活動 ・子どもの健全育成を図る活動 ・社会教育の推進を図る活動 ・学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 ・上記の活動を行う団体の運営・活動に関する連絡、助言又は援助の活動 <p>上記の目的達成のため、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉に係る相談等支援に関する事業 ・適応指導に関する事業 ・学習支援に関する事業 ・特別支援教育に関する事業 ・体験活動等に関する事業 ・研究研修等に関する事業 ・青少年の健全育成を図るための環境整備に関する事業 ・講演会等の企画運営に関する事業 ・文化・スポーツ活動の推進に関する事業 ・その他、目的達成のための事業 																										
<p>事業概要 (平成25年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・福祉相談事業、保護者意見交換事業 ・こどもサポート運営事業（適応指導） ・不登校児童・外国籍児童等学習支援事業 ・教育活動サポーター配置事業 ・指定管理者制度導入施設の管理運営事業 ・学校図書館有効活用事業 																										
<p>決算 (平成24年度)</p>	<table border="0"> <tr> <td>経常増減の部</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 経常収益</td> <td>74,839,151円・・・①</td> </tr> <tr> <td> 経常費用</td> <td>80,780,252円・・・②</td> </tr> <tr> <td> 当期経常増減額（①－②）</td> <td>△5,941,101円・・・③</td> </tr> <tr> <td>経常外増減の部</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 経常外収益</td> <td>0円・・・④</td> </tr> <tr> <td> 経常外費用</td> <td>0円・・・⑤</td> </tr> <tr> <td> 当期経常外増減額（④－⑤）</td> <td>0円・・・⑥</td> </tr> <tr> <td>税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）</td> <td>△5,941,101円・・・⑦</td> </tr> <tr> <td>法人税、住民税及び事業税</td> <td>0円・・・⑧</td> </tr> <tr> <td>前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）</td> <td>△5,941,101円・・・⑨</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期首残高</td> <td>19,906,445円・・・⑩</td> </tr> <tr> <td>一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）</td> <td>13,965,344円</td> </tr> </table>	経常増減の部		経常収益	74,839,151円・・・①	経常費用	80,780,252円・・・②	当期経常増減額（①－②）	△5,941,101円・・・③	経常外増減の部		経常外収益	0円・・・④	経常外費用	0円・・・⑤	当期経常外増減額（④－⑤）	0円・・・⑥	税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）	△5,941,101円・・・⑦	法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧	前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）	△5,941,101円・・・⑨	一般正味財産期首残高	19,906,445円・・・⑩	一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）	13,965,344円
経常増減の部																											
経常収益	74,839,151円・・・①																										
経常費用	80,780,252円・・・②																										
当期経常増減額（①－②）	△5,941,101円・・・③																										
経常外増減の部																											
経常外収益	0円・・・④																										
経常外費用	0円・・・⑤																										
当期経常外増減額（④－⑤）	0円・・・⑥																										
税引前当期一般正味財産増減額（③＋⑥）	△5,941,101円・・・⑦																										
法人税、住民税及び事業税	0円・・・⑧																										
前当期一般正味財産増減額（⑦－⑧）	△5,941,101円・・・⑨																										
一般正味財産期首残高	19,906,445円・・・⑩																										
一般正味財産期末残高（⑨＋⑩）	13,965,344円																										

3 指定期間

平成26年4月1日から平成31年3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項 目	事業内容
会議室等の利用に関する業務	従前同様の開館時間、ふれあいネットの継続活用、和室の付帯設備の充実
資料の展示・取扱いに関する業務	従前同様の展示時間、上田恒三氏寄贈史料の解説継続、ミニ企画展を含む企画展の充実、新解説パネルの導入
市民文化の向上・発展に関する業務	大人・子ども向けの講演会・教室事業の継続、歴史探究講座、大山街道沿道他都市との連携事業、大山街道サポーターズクラブ新設による地域協働
施設及び設備の維持管理に関する業務	開館前後・開館中の安全点検継続、LED電球化
ふるさと館の管理運営全般に関する業務	アンケート等のセルフモニタリング継続、ふるさと館だよりの拡充
危機管理に関する対策等	業務の継続性確保の計画対応、所蔵資料のデータ化推進
配置する職員に対する教育・研修等	団体本部での各種研修、市民・地域主催の講座・イベントへの参加

6 収支計画

(単位：千円)

項 目	金 額 (消費税及び地方消費税額を含む。)					
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	合 計
収 入	26,130	26,178	26,236	26,304	26,352	131,200
指定管理料	23,200	23,200	23,200	23,200	23,200	116,000
利用料金	2,448	2,496	2,544	2,592	2,640	12,720
その他の収入	482	482	492	512	512	2,480
支 出	26,145	26,045	26,685	26,075	26,250	131,200

川崎市大山街道ふるさと館の指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

応募団体：2団体 川崎市大山街道ふるさと館共同運営事業体
 (代表者：公益財団法人川崎市生涯学習財団)
 (構成員：特定非営利活動法人教育活動総合サポートセンター)
 高津区地域活性化推進共同体
 (代表者：川崎コミュニケーションズ有限公司)
 (構成員：有限会社伊藤工務店)

2 民間活用推進委員会委員

【学識経験者】 前田 成東 (東海大学政治経済学部教授)

【学識経験者】 小林 正美 (明治大学理工学部教授)

【税理士】 山田 吉太郎

3 選定理由

川崎市大山街道ふるさと館並びに他の指定管理施設の運営実績を基に具体的な提案がなされ、事業計画及び収支計画も妥当であること、また、団体自身の運営実績も公の施設の運営者として妥当と認められることから、当施設の安定的な運営と一層の利活用が見込まれることなどを評価したため。

4 審査結果 (※基準点180点以上)

選定基準	配点	川崎市大山街道 ふるさと館 共同運営事業体	高津区地域 活性化推進共同体
(1) 事業目的の達成とサービス向上への取り組みについて	105点	81点	68.2点
(2) 事業経営計画と管理経費等への取り組みについて	90点	55.8点	51.6点
(3) 事業の安定性・継続性の確保への取り組みについて	45点	30.4点	26.2点
(4) 応募団体自身に関すること	60点	43.8点	35.8点
(5) 高津区政への貢献 (加点項目)	—	12点	3点
(6) 総合判断 (加点項目)	—	4点	0点
合計	300点	227点	184.8点

5 提案額

指定期間総額 116,000千円 (5年間)